

## NGOジョイセフ様との新しい取組みがスタート。 不要となった電子機器を回収し、収益金を途上国の女性支援に活用します。

公益財団法人ジョイセフ様は女性のいのちと健康を守るために活動している国際協力NGOです。すでに、切手や書き損じはがき、ランドセルなどを回収し、女性支援活動を実施していましたが、この度、電子機器（携帯電話やタブレット、パソコンなど）が回収対象に加わりました。携帯電話やパソコンには個人情報やデータが含まれています。リーテックでは、回収した電子機器に含まれる個人情報やデータを適切に処理（物理破壊）し、再資源化します。リサイクルにより得た利益はNGOジョイセフ様へ還元し、女性支援活動の資金として活用していただきます。



### 回収した携帯電話は破碎処理し、再資源化します。

ジョイセフ様に一度集まった不要電子機器は、リーテックの東京RSCセンターへ運ばれ、1台ずつ検品作業を行います。「受領証明書」をジョイセフ様に提出し、数量等に誤りがないか確認を行った上で、破碎処理を実施。破碎機による物理破壊を行うため、処理後は一切のデータの復元が不可能となります。破碎作業が終了した段階で、「破碎作業完了証明書」を発行。ジョイセフ様に内容をご確認いただき、その後破碎された電子機器をまとめて精錬所へ送ります。精錬所で溶かされた金属は、また違う形に変わり、市場へ流通します。



処理前の携帯電話



破碎機に投入



破碎機の様子



処理後の計帯電話

携帯電話やその他の電子機器には希少金属が多く含まれています。ジョイセフ様との取組みでは、貴重な資源を有効活用できるだけでなく、収益金を女性支援活動に活用していただくため、不要電子機器を送るという1つのアクションで「金属リサイクル」と「女性支援」の2つの社会貢献が可能です。

### 国際協力NGOジョイセフ様が主催する「WHITE RIBBON Run」のご紹介

世界では1日に約830人の女性が妊娠・出産・中絶が原因で命を落としています。「WHITE RIBBON RUN」は、その現実を知ってもらうため、「走ろう。自分のために。誰かのために。」をスローガンに3月8日国際女性デーに先駆け、日本全国、世界中に参加のアクションを促すチャリティファンラン大会です。同じ大会公式Tシャツを着て走ればどこでも誰でも参加が可能であり、バーチャル（オンライン上で写真や動画を投稿）で世界中のランナーが、ホワイトリボンの名のもとにつながり、エントリー費の一部が途上国の女性支援のための寄付金となります。大会日程は2019年3月2日と3月3日です。（参加場所により日程が変わります）詳細は「ホワイトリボンラン2019」で検索してください。



# 1月より「RTJ 学び塾」が始まります！

「RTJ 学び塾」とは、社員一人ひとりが持っている知識や技術を他の社員に共有し、教養の機会をつくるための取り組みです。リーテックは今後、人材の育成にも力を入れていきます。



学び塾では2つのコースをご用意しています。

## エンタメコース

個人の持つ知識、技術、センスに関する内容であり、聴講者は自由参加。就業時間外に開催する。

## マスターコース

事業に関わる内容であり、聴講は関連メンバーが対象。就業時間内に開催する。

講師はいずれもリーテックの社員が行い、全拠点スカイプをつないで開催します。

RTJ 学び塾マスターコース第一弾『財務三表の読み方』では、シニアファイナンスマネージャーの小林さんが講師となり、数値管理についてお話いただけます。今回の講義では、財務三表から見える在庫の不思議に迫ります。たくさんある在庫の「たくさん」ってどれくらいか、明確に人に伝えることができますか？学び塾を受けた60分後、あなたは在庫金額を確実に伝えることができるはず。今回はマスターコースのため、就業時間内の実施となります。詳細につきましては社内メールよりお送りいたしますので、ご案内をお待ちください。皆さまのご参加をお待ちしております。



## リーテックグループ グローバル BDミーティングを開催。

各国の代表がリーテック中国に集結し、グループ全体のビジョンや進捗を共有しました。

12月4日、5日にリーテック中国にて『リーテックグループ グローバル BD (Business Development) ミーティング』が開催されました。リーテックJapanからは須藤社長、大橋副社長が参加。その他にも香港・アメリカ・ブラジル・ドバイ・オーストラリア・オランダ・インド・韓国・マレーシア・台湾・ベトナムなど各国の代表とBDの責任者がリーテック中国に集結し、グループ全体のビジョンや各国のビジネスの進捗を共有しました。世界25カ国に事業拠点をもち、昨年はオランダとベトナムに処理センターを新設。少しずつ事業規模を拡大しています。今後も「One World, One Family」というスローガンのもと、リーテックグループ丸となって、事業を進めていきます。



Ms.Linda Li CSO(Chief Strategy Officer) によるプレゼンの様子

昨年新設された処理センターの概観



オランダ プレダ



ベトナム ハノイ

## 文京学院大学「あやめ祭」で回収した携帯電話の収益金を寄付しました。

2018年10月20日、21日に実施された文京学院大学の大学祭「あやめ祭」にて回収した携帯電話の収益金560円をWWFジャパン様へ寄付いたしました。携帯電話に使用されている金属を採取するために環境破壊が行われていたり、動物の住処が失われてしまうという事実を知った学生たちが、少しでも環境保全や動物保護に繋がるようにと願い、WWFジャパン様への寄付を決めました。リーテックは今後も金属リサイクルの啓発を進めるとともに、社会貢献活動を続けてまいります。

### 編集後記



12月より、国際協力 NGO ジョイセフ様とのお取り組みがスタートしました。実は前々から携帯電話の回収に興味があったが、情報漏洩の観点からなかなか踏み出せなかったとのこと。破碎作業完了証明書の提出ができることをお伝えし、処理センターにて実際に携帯電話の破碎するところをご覧いただいたことで、今回のプロジェクトが実現しました。ご協力いただいた皆さま、有難うございました。 CSR 小野 真菜